

自然観察サークル 10 月定例会ブログ



コナラの葉とドングリ(実)を採取中

さわやかな青空の下、10月定例会では秋の甘樫丘で木の実や草の実を採取して標本づくりをしました。採取したものを標本にすることで草や木やその実をじっくり丁寧に観察することができました。

甘樫丘の園路を登り始めると、カツラの木がケーキ屋さんを思わせるような甘い香りを漂わせていました。秋をいっぱい感じながら木や草の実や葉を拾いました。

ゆったりした有意義な時間を過ごすことができました。



次に挙げた写真は、甘樫丘で観察したり採取できた草木です。



イチイガシ



イチイガシの葉



ヘクソカズラの実と花



クサギの実(果実)



クサギの花



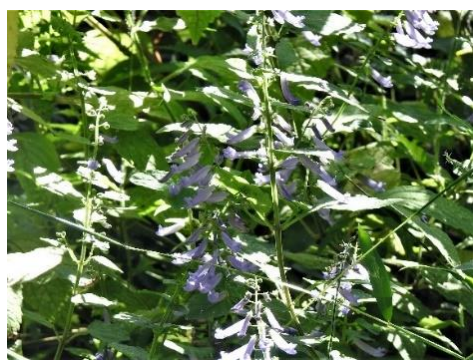
アシボソ



ノコンギク



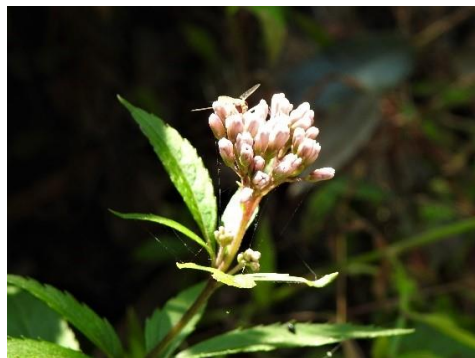
ツバキの実(果実)



アキチョウジ



アレチヌスビトハギの実



フジバカマ



ヤマハッカ



ヌスビトハギ



イヌタデ



ヒメアザミ



シラカシのドングリ(果実)と葉(下)
シラカシ・アラカシのお皿(殻斗)は縞模様



アラカシ



コナラのドングリ(果実)殻斗は鱗模様
左写真はクヌギのドングリ
ひげのような殻斗





ヤブミョウガの実



カツラの木とカツラの葉の黄葉



昼食後午後は標本づくり



マスクをして部屋の換気を気にしつつ、
標本を作りながら久しぶりに植物の話に
花を咲かせて秋を楽しみました。

